

## 1) 第 24 回世界スカウトジャンボリーについて

- 開催連盟 : アメリカ連盟とカナダ連盟・メキシコ連盟の共同開催  
(北アメリカ大会として開催、3ヶ国から実行委員長を選出)
- 開催期間 : 2019 年(平成 31 年)7 月22日~8 月2日(決定)
- 開催場所 : アメリカ・ウエストバージニア州・南チャールストン・  
サミット ベクトル リザーブ(アメリカ連盟所有のキャンプ場)  
\* 地図・会場図参照
- テ ー マ : “Unlock a New World” (開かれた新しい世界)
- 大会ロゴ : 3か国のシンボルカラーがリボンでデザインされ  
世界のスカウトを迎えるデザインになっている
- 参加人員 : 3 万人を予定、日本からは 3000 人の参加が可能  
(1個隊:スカウト36名、指導者4名、40名編成)
- 参加対象 : 参加スカウトは開会式時点で 14 歳以上、閉会式時点で 18 歳未満  
18 歳以上は国際サービスチーム員(IST)として参加可能  
(参加スカウトの多い団には指導者の推薦をお願いしたい)
- 応募資格 : ・2017年・2018年・2019年と継続して登録している者  
・応募対象の年齢を満たしている者  
・ボーイは1級章以上、応募時点でベンチャーになる者は、菊章以上を  
取得している者  
・心身共に健康で、長期の海外派遣に耐える体力があり、かつ派遣団  
員としての適格な行動が取れる者
- 参加費用 : 概算で51万円程を予定 (ただし、確定ではありません)  
参加費: \$ 1, 275(13万円程)、航空運賃: 30万円程、派遣団経費:  
3万円程、アメリカ国内移動・見学: 3万円程、その他: 2万円程
- 参加申込 : 2017 年(平成 29 年)11 月頃に募集要項が出る予定で、仮申し込みを  
している者には優先的に資料を配布し募集を行う予定  
\* ただし応募者に対しては面接を行い、その後、日本連盟での選考が  
行われ合否が決まりますので理解ください  
\* 推薦順位は上位にするよう配慮はします

- 事前準備：①ボーイの1級章以上の取得に向けて、隊指導者と共に計画的に取り組む。派遣時にベンチャー年代になるスカウトは、菊章・隼章の取得を目指す。
- ②世界スカウトジャンボリーの参加者の大半が英語で会話しますので英会話の学習に力を入れるように。発音とか意味の違いは小さな問題で、オドオドせずに話せるように英語力をアップする。
- ③特に、英語で自己紹介が出来るようにしてください。(スカウト活動・家族・学校のことを英語で紹介できるようにする)
- ④参加費が高額になるため、今から参加費の積み立てをする。

## 2)24WSJプレジャンボリーの実施(アメリカ・ナショナル・ジャンボリー)

- \* 世界スカウト機構(WOSM)のガイドラインに、世界スカウトジャンボリー開催前に同一会場、同一プログラムでリハーサル大会(プレジャンボリー)を開催することが定められている。
- \* これに従い、24WSJ開催2年前にあたる平成29年に、2017アメリカ・ナショナルジャンボリーを24WSJプレジャンボリーとして、同一会場、同一プログラムで実施される(The Summit Bechtel Family National Scout Reserve, West Virginia)
- \* 2017 NATIONAL JAMBOREE は、2017年7月19日～28日の期間で開催される。山や湖を使ったアクティブなプログラムが準備されている。

## 3)世界スカウトジャンボリーについて

- \* オリンピックと同様、4年に一度開催されるボーイスカウトの世界大会。
- \* ジャンボリーは、もともとは、アメリカの日常の言葉で、底抜けの騒ぎ、騒がしい会合、陽気な宴会を意味する。
- \* ベーデンパウエルはアメリカ旅行中にこの言葉を耳にし、響きが良いからと、ボーイスカウトの大会に使おうと決めた。1917年に、スカウティングが発足して10周年を記念して、祝典を行うという希望があったが、大戦があって実現できず、1920年になって第1回世界ジャンボリーが開催された。